

PX-10000/MC-10000/PM-10000

開梱と据置作業を 行われる方へ

はじめに必ずお読みください

本書は、本製品の搬入後、梱包箱から取り出して据え置くまでの作業について説明しています。作業を安全に正しく行うために、必ず本書の手順に従ってください。

また、本書が入っているビニール袋には以下の物が同梱されています。

● 保証書発行請求書

販売店様へのお願い

本製品につきましては、弊社にてお客様情報を登録させていただいた後、設置日より1年間有効の保証書を発行いたします。つきましては、設置などの作業が終了し、本製品の正常動作を確認されましたら、お手数でも本「保証書発行請求書」の各項目に必要事項をご記入いただき、1枚目のみを添付の返信用封筒に入れ、弊社まで郵送くださいますようお願いいたします。なお、本「保証書発行請求書」を返送されない場合や必要事項の記入漏れなどがございましたら、保証書が発行できず、万が一の故障の場合でも有償修理となり、各種サービス・サポートが受けられませんので、必ずご返送くださいますようお願いいたします。

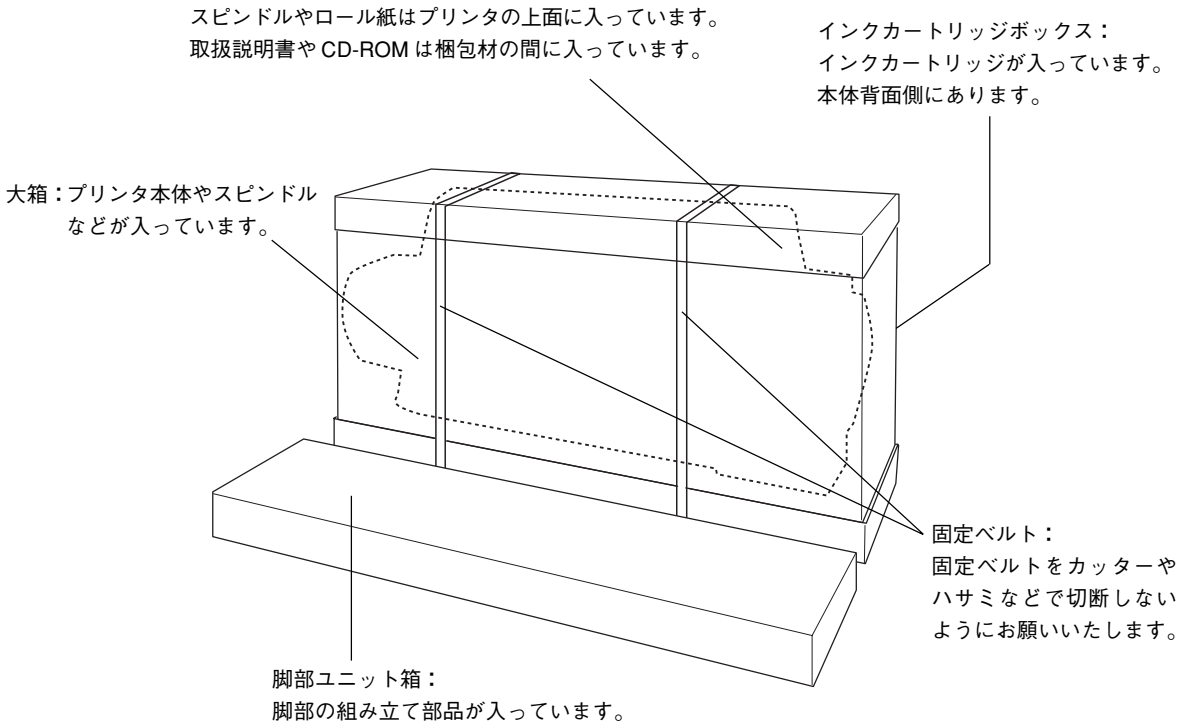
● 返信用封筒

● 名刺ホルダ

保守担当者の名刺を入れて、本製品に貼付してください。

●開梱から据置までの作業概要

本製品は以下のように梱包されています。



ポイント

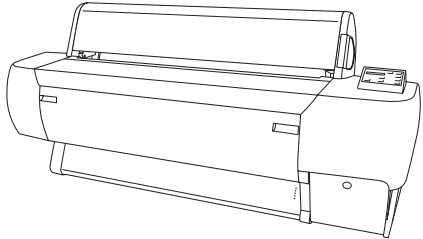
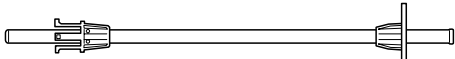
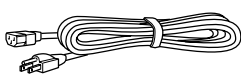
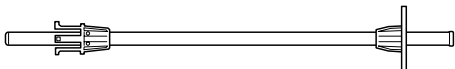
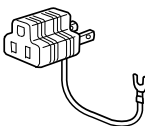
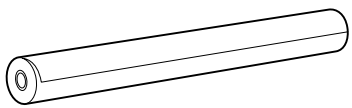
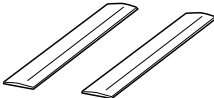
- 資源の有効活用のため梱包箱や梱包材（インクカートリッジボックスを除く）の回収にご協力ください。
- 開梱から据置作業を行うために必要な作業スペースは4m × 4 m × 2m（高さ）以上です。

開梱から据置までの作業の流れは次の通りです。

- 1 本製品の梱包箱を開けて、内容物を確認します。👉3ページ
- 2 脚部を組み立てます。👉5ページ
- 3 プリンタ本体を梱包箱から取り出します。👉6ページ
- 4 プリンタ本体を脚部に取り付けます。👉7ページ
- 5 紙受け用バスケットを取り付けます。👉9ページ
- 6 据置に適した場所にプリンタを置きます。👉13ページ

● 梱包内容の確認

以下の内容物の確認は、プリンタの組み立て作業を進めながら行ってください。
プリンタ本体の箱（大箱）には以下の物が同梱されています。

<input type="checkbox"/> プリンタ本体	<input type="checkbox"/> ロール紙スピンドル（2インチ紙管用）
	
<input type="checkbox"/> 電源ケーブル	<input type="checkbox"/> ハイテンションスピンドル（3インチ紙管用） ※「ハイテンションスピンドル」のシールが貼られています。
	
<input type="checkbox"/> 3芯2芯変換コネクタ ※電源プラグに接続されています。	<input type="checkbox"/> ロール紙 (MC 厚手マット紙ロール 5m)
	
<input type="checkbox"/> ロール紙固定ベルト（2本）	
	


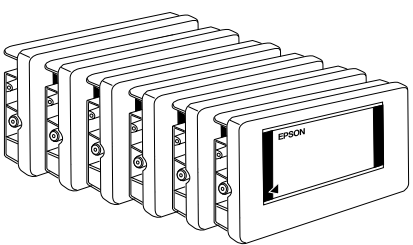
インクカートリッジボックスには次の物が同梱されています。

インクカートリッジ（6色）

インク色	PX-10000	MC-10000	PM-10000
フォトブラック	ICBK26	—	—
マットブラック	ICMB26	—	—
ブラック	—	MC1BK05	1C1BK11
シアン	ICC26	MC1C05	1C1C11
ライトシアン	ICLC26	MC1LC05-ST*	1C1LC11-ST*
マゼンタ	ICM26	MC1M05	1C1M11
ライトマゼンタ	ICLM26	MC1LM05	1C1LM11
イエロー	ICY26	MC1Y05	1C1Y11

* セットアップを行うための専用インクカートリッジです。セットアップ完了後はMC1LC05/1C1LC11同等品として、そのままご使用いただけます。

インクカートリッジホルダカバー用シール

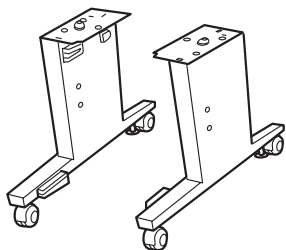
● PX-10000のみ、インクカートリッジの他にドレインングカートリッジが同梱されています。

ドキュメントパックには次の物が同梱されています。

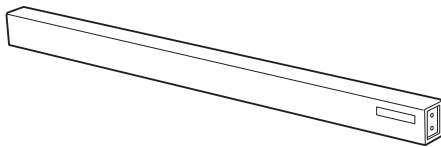
<input type="checkbox"/> スタートアップガイド
<input type="checkbox"/> プリンタソフトウェア CD-ROM（1枚）

脚部ユニットの箱（中箱）には以下の物が入っています。

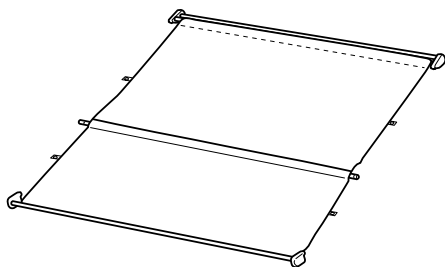
□脚(左右各 1 個)



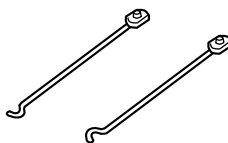
□脚つなぎ(1 本)



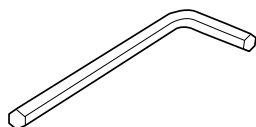
□紙受け用クロス



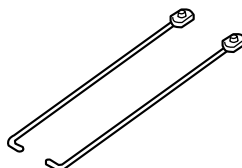
□上部フック(左右各 1 本)



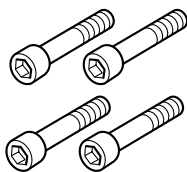
□六角レンチ



□下部フック(左右各 1 本)



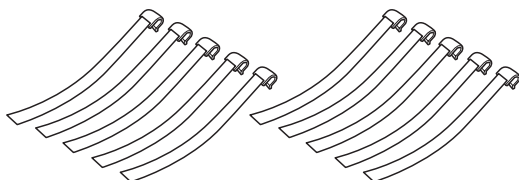
□六角穴付きボルト (4 本)



□蝶ボルト (2 本)



□排紙フィルム(10 本)



● プリンタの組み立て

以下の手順でプリンタを組み立てます。

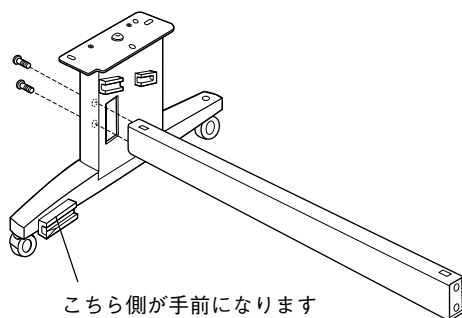
⚠ 注意

- 本作業は必ず4人以上で行ってください。プリンタ本体の重量は約106kgです。
- プリンタ本体を持ち上げる場合は、本書の手順で指定した場所に手をかけて持ち上げてください。ほかの場所を持って持ち上げると、プリンタの転倒または落下によるけがの原因になります。

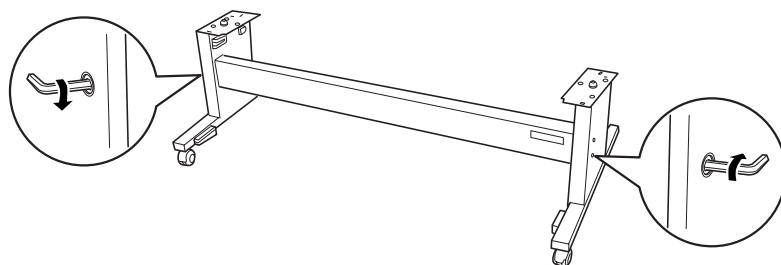
脚部の組み立て

以下の手順で脚部を組み立てます。

- 1 両側の脚に、脚つなぎをネジで仮止めします。



- 2 脚を立て、ネジを締めてしっかり固定します。

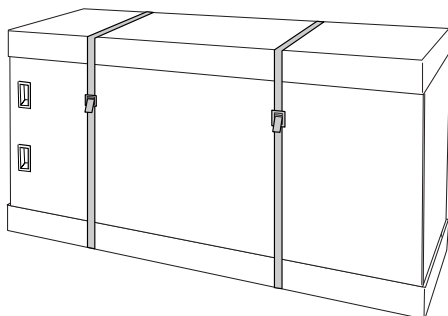


これで脚部の組み立ては終了です。

プリンタ本体の取り出し

1 梱包箱の固定ベルトを外します。

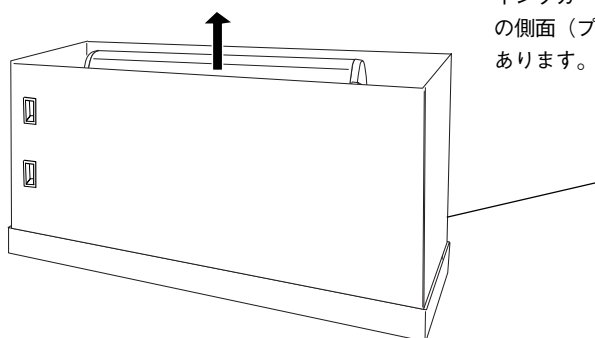
固定ベルトは、梱包箱をご返却いただく際に梱包箱をまとめるために使用します。カッターやハサミなどで切断しないようお願いいたします。



2 梱包箱のふたを外し、プリンタ上面にある同梱品(スピンドル、ロール紙等)、梱包材を取り出します。

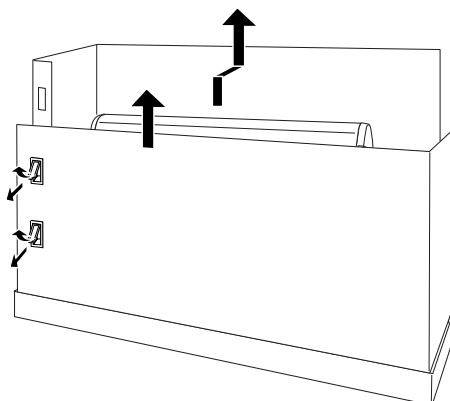
その他の同梱品（取扱説明書、CD-ROM、ケーブル類等）も取り出してください。インクカートリッジボックスは、梱包箱側面（プリンタの背面側）に入っていますので、これも取り出してください。

同梱品と梱包材を上に取り出します。

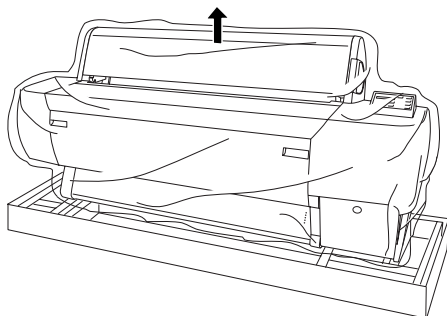


インクカートリッジボックスは箱の側面（プリンタ本体背面側）にあります。

3 梱包箱の固定具を矢印の向きに引いて外し、梱包箱の側面部を取り外します。

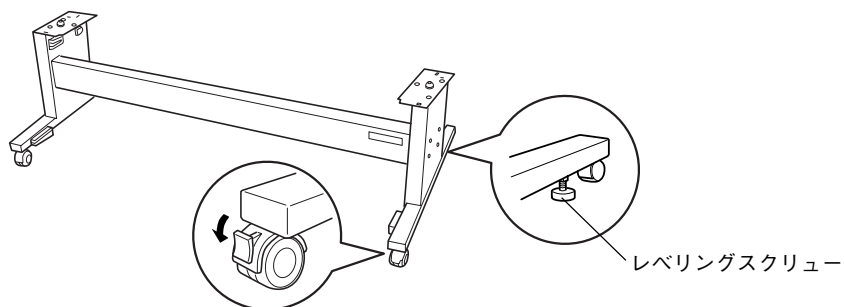


- 4 プリンタ本体を包んでいるカバーを外します。



プリンタ本体の取り付け

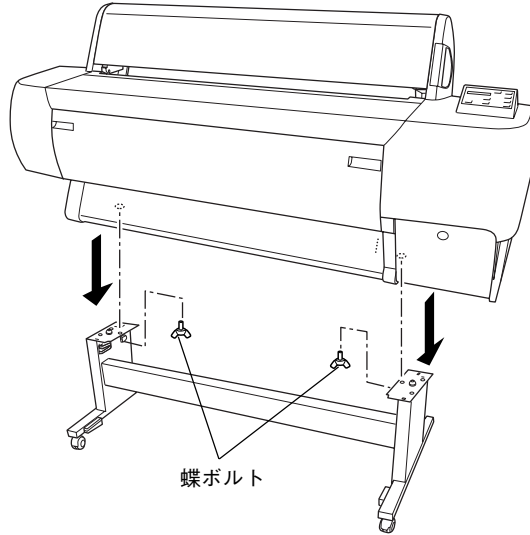
- 1 脚部が動かないように脚部の手前側のキャスタ（2箇所）をロックし、背面側のレベルングスクリュー（2箇所）を固定します。



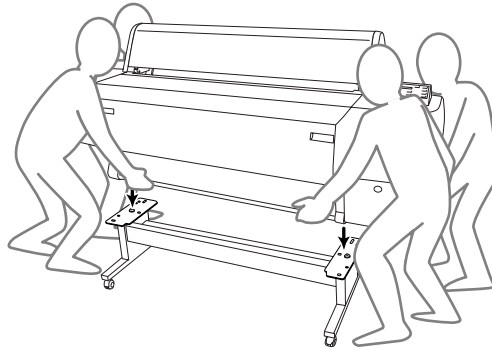
2 プリンタ本体を4人で持ち上げ、脚部に載せます。

「プリンタ本体の持ち上げ方」で指定した場所に手をかけて持ち上げてください。

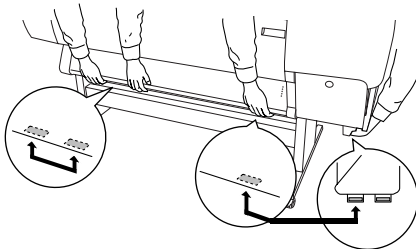
プリンタ本体と脚部の取り付け方法



プリンタ本体の持ち上げ方 (全体)

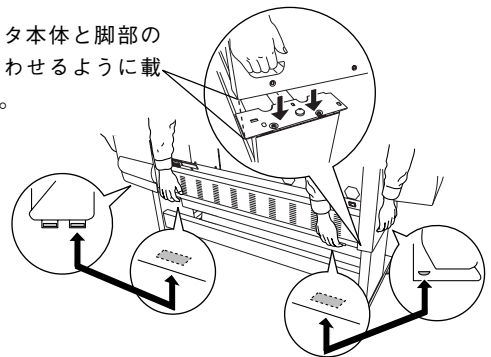


プリンタ本体の持ち上げ方 (前面側)



プリンタ本体の持ち上げ方 (背面側)

プリンタ本体と脚部の角を合わせるように載せます。



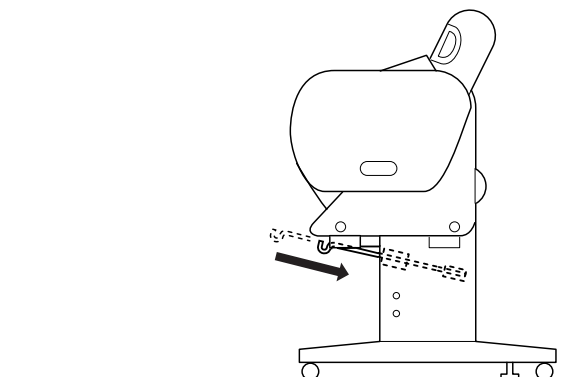
3 蝶ボルト2本でプリンタ本体と脚部を固定します。

蝶ボルトの位置は上図を参照してください。

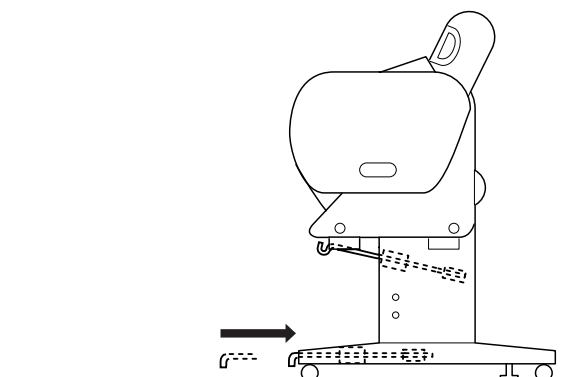
これでプリンタ本体の組み立ては終了です。

紙受け用バスケットの取り付け

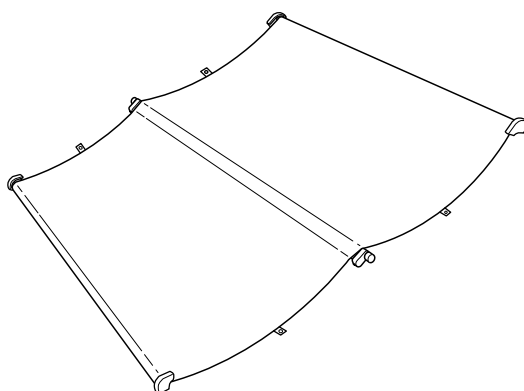
- 1 上部フック（2本）を左右スタンドの上部にあるガイドに差し込みます。



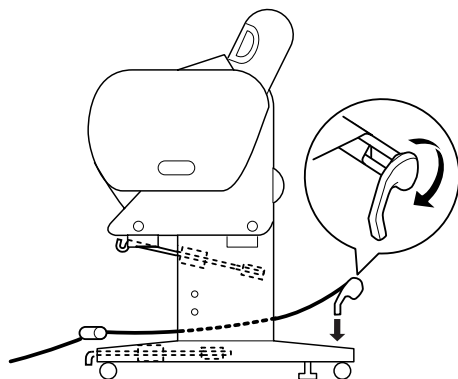
- 2 同様に、下部フック（2本）を左右スタンドの下部にあるガイドに差し込みます。



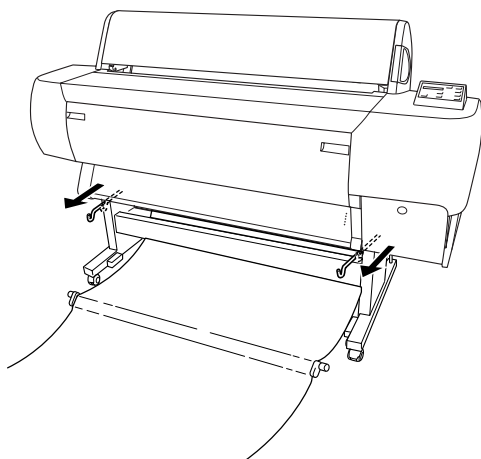
- 3 紙受け用クロスを、折り返した縫い目のある面を下（裏側）にして置きます。



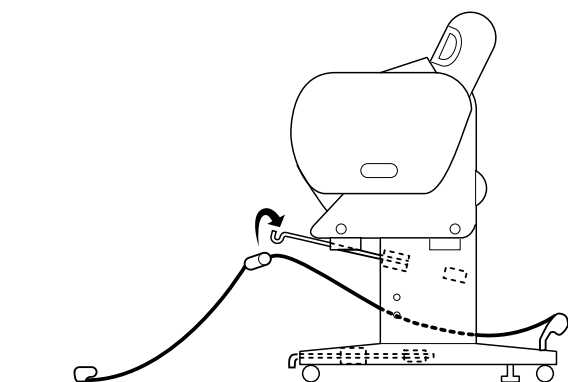
- ④ 紙受け用クロス後端のシャフト(左右にピンのある側)が後ろになるよう、脚つなぎの下を通します。紙受け用クロス後端のシャフトを一周巻いてから、ピンをスタンド後部の穴に差し込みます。



- ⑤ 上部フック (2本) を引き出します。

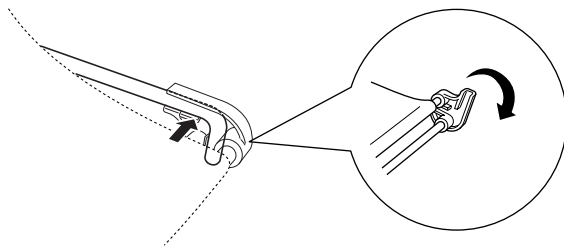


- ⑥ 紙受け用クロスの中のシャフトを上部フックに引っ掛けます。



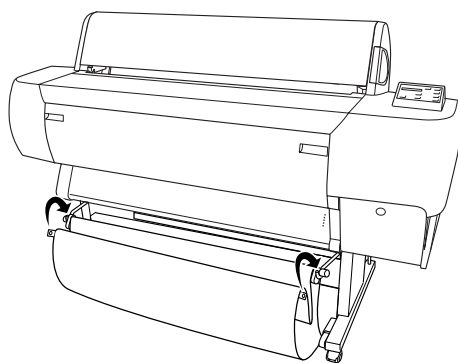
- ⑦ 下部フック (2本) を引き出します。

- 8 紙受け用クロスの先端を矢印の向きに1回転し、布をシャフトの周りに巻いてから下部フックの先端をはめ込みます。

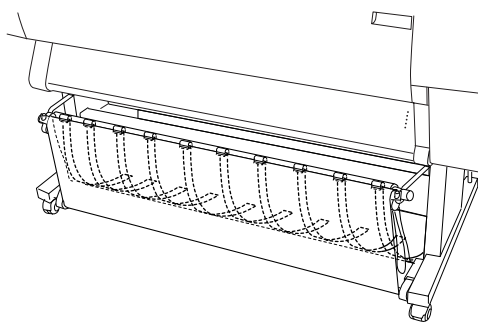
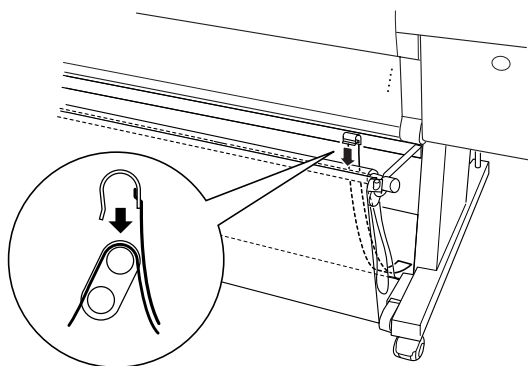


- 9 上部フックと下部フックを押し込んでスタンドに収めます。

- 10 紙受け用クロスのたるんだ部分を中間のシャフトで巻き取ります。



- 11 排紙フィルム（10枚）を紙受け用クロスの中のシャフトに等間隔になるよう引っ掛けます。



これで、紙受け用バスケットの取り付けは終了です。この紙受け用バスケットの形状は移動用です。本機を移動する場合には、紙受け用バスケットをこの形状にしてください。紙受け用バスケットの使用方法は「スタートアップガイド」をご覧ください。

梱包箱 / 梱包材の回収について

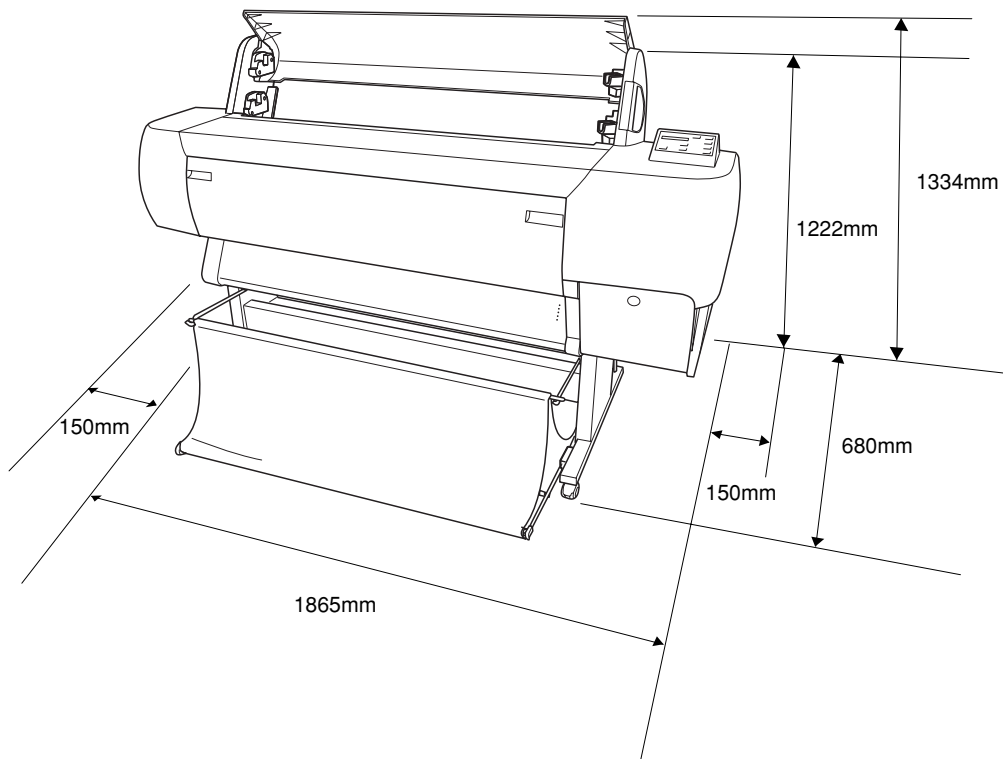
資源の有効活用のため梱包箱や梱包材（インクカートリッジボックスを除く）の回収にご協力ください。

梱包箱や梱包材などは固定ベルトでまとめて、販売店などにお戻しください。

据置に適した場所

本機は次のような場所に据置してください。

- 本機の重量約 132kg（脚部 26kg 含む）に十分耐えられる、水平で安定した場所。
- 本体背面にある通風口をふさがない、風通しの良い場所。
- 専用の電源コンセントが確保できる場所。
- 用紙のセットや印刷した用紙の取り出しが無理なく行える場所。
- 以下の条件を満たす場所。
 - 温度：15～35℃
 - 湿度：30～80%
- 付属品の取り付けや消耗品の交換、普段のお手入れに支障のないよう周囲に以下のような十分なスペースを確保できる場所。



据置に不適切な場所

次のような場所には据置しないでください。

注意

高温多湿の場所、換気の悪い場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
発煙・発火や感電の原因となるおそれがあります。

不安定な場所(ぐらついた台の上や傾いた所など)に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。
次のような場所には置かないでください。

- 風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんの上

毛布やテーブルクロスのような布をかけないでください。また、壁際に置く場合は、本体側面を壁から15cm以上空けてください。



注意

- 空調機の前に置かないでください。
- 直射日光の当たる場所には置かないでください。

据置

据置場所が決定したら、脚部のキャスターとレベリングスクリューのロックを解除して、プリンタを据置場所に移動します。移動後は脚部のキャスターとレベリングスクリューをロックしてください。



注意

本機の脚部に付属のキャスターは運搬機器のキャスターとは異なり、屋内の平坦な場所において多少の移動を行う場合のみを想定して作られています。

以上で、開梱から据置までの作業は終了です。

据置したプリンタを使用可能にするには、続いて保護材の取り外しや付属品の取り付け、電源との接続が必要です。これらの作業は、本製品に入っております「スタートアップガイド」を参照して行ってください。

●●● ——— スタートアップガイドへ ———>

● エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」 <http://www.i-love-epson.co.jp>

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひ活用ください。
<http://www.i-love-epson.co.jp/faq/>

● エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

0570-004141 (全国ナビダイヤル) 【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ様の電話サービスの名称です。

*携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(042)582-6888までお電話ください。

*新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

● 修理品送付・持ち込み・ドア to ドアサービス依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	ドア to ドアサービス 受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌アコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	同 右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-9995 ドア to ドア専用 受付電話 365日受付可	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	同 右	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	同 右	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	同 右	098-852-1420

*「ドア to ドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に向う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡ください。

*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

*修理について詳しくは、ホームページアドレス<http://www.epson-service.co.jp>でご確認ください。

● エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

札幌 (011) 222-7931 仙台 (022) 214-7624 東京 (042) 585-8555 名古屋 (052) 202-9531 大阪 (06) 6399-1115
 広島 (082) 240-0430 福岡 (092) 452-3942 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土曜日10:00～17:00(祝日を除く)

● 購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

(042) 585-8444 【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

● FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌 (011) 221-7911 東京 (042) 585-8550 名古屋 (052) 202-9532 大阪 (06) 6397-4359 福岡 (092) 452-3305

● スクール(エプソンデジタルカレッジ)講習会のご案内

東京 TEL(03)5321-9738 大阪 TEL(06)6205-2734

【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

*スケジュールはホームページにて、ご確認ください。

● ショールーム *詳細はホームページでもご確認ください。

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
 【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
 【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス! <http://myepson.i-love-epson.co.jp/>

▶ カンタンな質問に答えて
会員登録。

● エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

● 消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120-251528 でお買い求めください。

エプソン販売株式会社

〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2002. 2. 28 (B)



当社は国際エネルギースタープログラムの参加業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。



この取扱説明書は70%再生紙を使用しています。